

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37742
事業名	ふれあい緑花推進費					
評価担当課	所属名	建)みどりの推 みどりの管理課				
	課長名	高本 俊	担当者名	鈴木 美優	電話番号	011-211-2522
施策名	主	持続可能な都市ネットワーク_2_みどり豊かな空間ネットワーク				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	(1)魅力ある都心を形成する。 (2)地域との協働によるまちづくりを進める。 (3)市民や民間への緑化意識向上や技術普及を図る。			
		長期	みどり豊かな潤いのあるまちづくりを進める。			
	取組内容	【目的】 (1)市民や企業との協働による、都心部の魅力ある街並みづくりの推進(フラワーコンテナ設置による) (2)地域における、花やみどりによるまちづくりの推進 (3)公共施設率先導入による緑化意識向上や技術普及 【内容】 (1)①札幌駅南口駅前広場、②大通界限、③市役所本庁舎・さっぽろ創世スクエア周辺 (2)④歩道美化事業 ⑤花の回廊推進事業 ⑥マイタウン・マイコロプラン				
実施結果	(1)フラワーコンテナの設置 (2)歩道美化事業の実施や花の回廊(中央分離帯や植樹帯など)等による花苗支援、企業連携の実施 (3)公共施設への緑のカーテン、壁面緑化パネルの設置					
事業実施における工夫点	(1)企業協働のひとつとして、一部花苗の寄付受け入れ、市民協働のひとつとしてボランティアによる維持管理などを実施(2)環境教育の一面も併せ持つ緑のカーテンを実施。また、積雪寒冷地でも行える取り組みとして壁面緑化パネルを利用した室内緑化を実施。					
対象者	市民、観光客	開始	平成28年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	札幌市緑の保全と創出に関する条例、ます花壇制作事業実施要領					
他都市の状況	多くの自治体において、公有地や公共施設での緑化や歩道美化等に関する取組を実施している。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	76,432	83,000	75,984	79,000	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	3.9	3.5	3.5	2.8	
人件費	28,080	25,200	25,200	20,160	
計(事業費+人件費)	104,512	108,200	101,184	99,160	
事業費の内訳	令和3年度決算	(1)①~③フラワーコンテナ設置費:17,003千円 (2)④~⑥地域支援事業費 :55,842千円 (3)⑦壁面緑化パネル(地下歩行空間):968千円 その他:2,171千円			
	令和4年度予算	(1)①~③フラワーコンテナ設置費:18,967千円 (2)④~⑥地域支援事業費 :56,052千円 (3)⑦壁面緑化パネル(地下歩行空間):1,158千円 その他:2,823千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1		指標名	緑化箇所数		
		令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
		183	170	183	170
活動指標2		指標名			
		令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1		指標名	活動団体数		
		令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
		1022	1280	945	1290
成果指標2		指標名			
		令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	歩道美化事業、マイタウン・マイフラワープランにおいて新型コロナウイルスの影響により活動を自粛した町内会や小学校があったため、活動団体数の目標は達成できなかったものの、コンテナの設置箇所数はアクションプラン2019の目標を達成した。都心部に市民ボランティアや企業との協働により設置したフラワーコンテナは都心の魅力向上につながった。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	都心部の広場や主要路線、市有施設等にてコンテナ設置を行うなど、人が多く集まるポイントを絞り、適切な規模で効果的に実施している。地域支援事業も、町内会や小学校などの実施主体の要望を聞き取り、希望に沿った適切な支援をしている。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	ボランティア活動や寄付など、市民や企業との三者連携が確立されてきており、効率的に都心部の緑化を実施できた。地域支援事業では、行政から苗や資材を支給された町内会等が実施主体となっているため、より細かく手入れが行き届くなど、効率的に実施できている。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	都心部のフラワーコンテナは市民ボランティア活動の場となっており、また、写真を撮影している通行人の方も多いため、満足度は高いと言える。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	都心部でコンテナ設置等の取り組みを行っている企業・団体との結びつきは弱い。NPOやまちづくり会社などのエリアマネジメント組織と連携し、都心部エリア全体での一体的な魅力向上につなげる。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	さっぽろ創世スクエア周辺において、NPO法人ガーデンアイランド北海道、当該ビル入居企業及びタウンガーデナーと連携し、フラワーコンテナの設置、植樹帯への花植えを行った。			見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	みどりによるまちづくり活動を推進するため、町内会など様々な団体に支援などを実施した。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 これまでの取組を踏まえ、都心部においてNPOやまちづくり会社と連携を図る			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 既往予算内にて上記改善を図ることとし、前年度と同規模の予算要求を行う予定である。			見直し効果額